

四七〇

辛未
二月廿二日

今般私儀元白銀町壱丁目福井屋敷右衛門
方江同居仕度依而此段御届申上候以上

大學少助教准席
橋和吉郎
未歳十七

橋和吉郎

今般私儀元白銀町壱丁目福井屋敷右衛門
方江同居仕度依而此段御届申上候以上
辛未
三月廿二日

三四〇

私儀貴生仕候得共病氣添増ニ相成甚
恐縮至リニ候得共依之而逆ハ出校不仕
候間何卒出仕御免除仰付候様仕而
事懇願候 以上 辛未五月十九日

辛未五月十九日

橋和吉郎
若年御座

大學少助教准席

※筆文字の解説に
ついては楠家重敏
(杏林大学) 氏
のご教示を得た。

私儀貴生仕候得共病氣添増ニ相成甚
恐縮至リニ候得共依之而逆ハ出校不仕
候間何卒出仕御免除仰付候様仕而
事懇願候 以上 辛未五月十九日